

仙台郷土研究会 のご案内

1. 目的 仙台郷土研究会は次の事を目的に設立された会です。
会則第二条：「仙台藩ならびにこれに関連する地域の調査研究にあたり、地域文化の向上に寄与することを目的とする」

2. 設立 昭和 5年(1930) 12月
3. 会長 渡邊 洋一
4. 会員数 現在 約 220 名

5. 事業内容
 - ① 会誌『仙臺郷土研究』などの出版活動
 - 『仙臺郷土研究』は主に会員発表の場として、年二回発行
内容は郷土(旧仙台藩内)の歴史や地理・考古・民俗に関する論文・調査研究成果および関連する史料・書籍の紹介等を掲載
昭和 6年創刊にて、令和 2年 6月号にて通巻 300号達成
A-5版 約 80ページ程度
 - 主な既出版物として『仙台藩歴史事典』、『仙台藩歴史用語辞典』、および『増補仙臺鹿の子』、『郷土飢饉の研究』の復刻など

 - ② 定期総会・記念講演会 年一回(6月)開催
記念講演会は、著名研究者に講演を依頼
 - ③ 巡見会 貸し切りバスを用いて、年一回(8月)開催
 - ④ 史跡見学会 随時開催 徒歩にて近在の歴史史跡を散策
 - ⑤ 公開講演会 会員の研究発表および交流の場として、年二～四回開催
会員外の方も受講可

6. 表彰 平成 23年度、宮城県文化財保護功労者として表彰されました
7. 会費 年額 4000円

8. 事務所 〒984-0081 仙台市若林区六丁の目西町
ハリュウコミュニケーションズ(株)内

以上